



町総合運動公園でトレーニングを行う山内さん

9月3日に県民総合運動公園陸上競技場で行われた第42回ジュニアオリンピック陸上県予選のジャベリックスローで40歳71の県中学新をマークして優勝した山内冴子さんが、全国大会を控えた10月26日、出場報告に町長室を訪れました。

「自己記録更新を目指したい」と町長に抱負を語った山内さんは、その言葉どおり、10月30日、横浜市で行われた第42回ジュニアオリンピック陸上競技大会で、自己最高の44歳53を出し、10位という好成績を残しました。

「高校生になったらやり投げをしたい」という山内さん。今後の活躍が期待されます。

さらなる記録更新を目指して

木山中3年の山内冴子さん
やまうちさこ

大きなお芋が掘れたよ♪

食育で芋ほり体験

10月27日、第2保育所の園児(4・5歳児33人)が小谷にある畑で芋ほりを体験しました。

園児たちは、「でっか〜い」と大歓声をあげながら芋を掘りあげ、「山のように掘れた〜」とあっという間に袋はいっぱいに。「重〜い」「持てな〜い」と大事そうに袋を持ち上げていました。

園では毎年この行事を行っており、掘った芋は園で蒸かして食べたり、祖父母参観で、だご汁に使用して美味しく食べます。これは食育の一環で、芋のほかにもミニトマトやピーマンなどを育て、自分たちで栽培することで、今まで苦手で食べられなかった野菜も好きになり、好き嫌いがなくなった子どももいるそうです。



楽しそうに芋を掘りすすめる園児たち



高齢者賞を受賞した井上さん(後列右から2番目)

益城町をバレーボールの町に

いのうえみつひこ

井上光彦さん(安永3町内)

10月16・17日、八代市で開かれたねりんピック2011熊本ソフトバレーボール交流大会に出場し、一昨年の札幌大会に続き高齢者賞を受賞した井上光彦さん(77歳)が、10月24日、受賞の報告に町長室を訪れました。

井上さんは、中学2年から50歳までバレーボールを経験し、11年前、ソフトバレーボールチームを結成。ねりんピック出場は今回で6回を数えます。「この競技は、ルールも分かりやすく、初心者でも楽しく出来るスポーツ。益城のバレーボール人口を増やして、益城から全国大会に出場し、優勝旗を飾ることが夢」と語り、バレーボール普及に意欲を燃やしていました。